

# 民間団体としての<sup>ア ス ク</sup>ASKの 取り組み

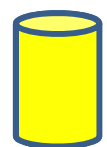
**特定非営利活動法人ASK**  
(アルコール薬物問題全国市民協会)  
**代表 今成 知美**

# 高度成長とともに酒類の消費量が増加

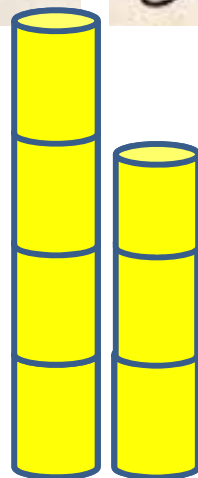
1980年代に低アルコール化 「女性に若者に昼間から」路線へ



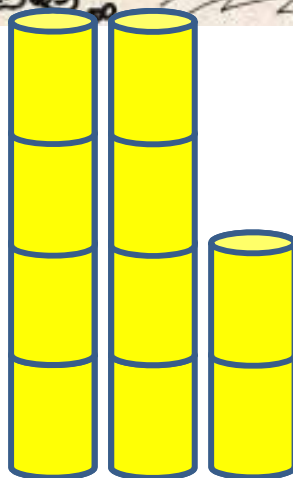
イラスト トミタイチロー



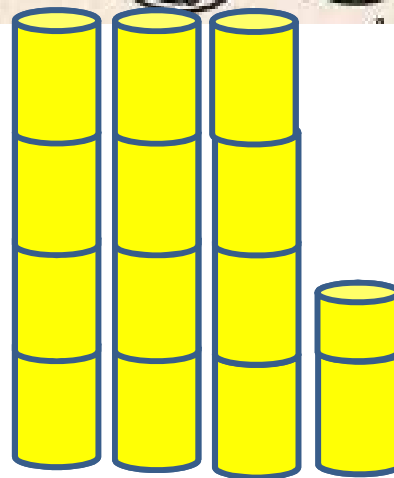
1951  
72万kl



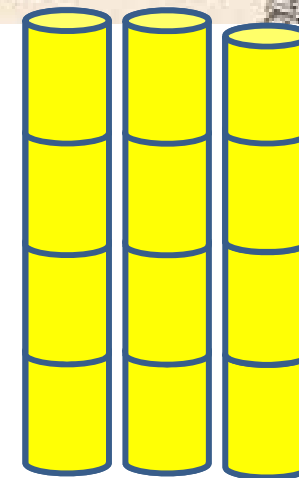
1970  
490万kl



1985  
724万kl



1996  
966万kl



2013  
859万kl

ASK設立  
1983

62年間に人口は1.5倍  
消費量は12倍

# アルコール飲料に対する 世界の国のスタンス



## 1 禁酒

イスラム圏

## 2 国が製造・販売をコントロール

北欧、ロシアなど

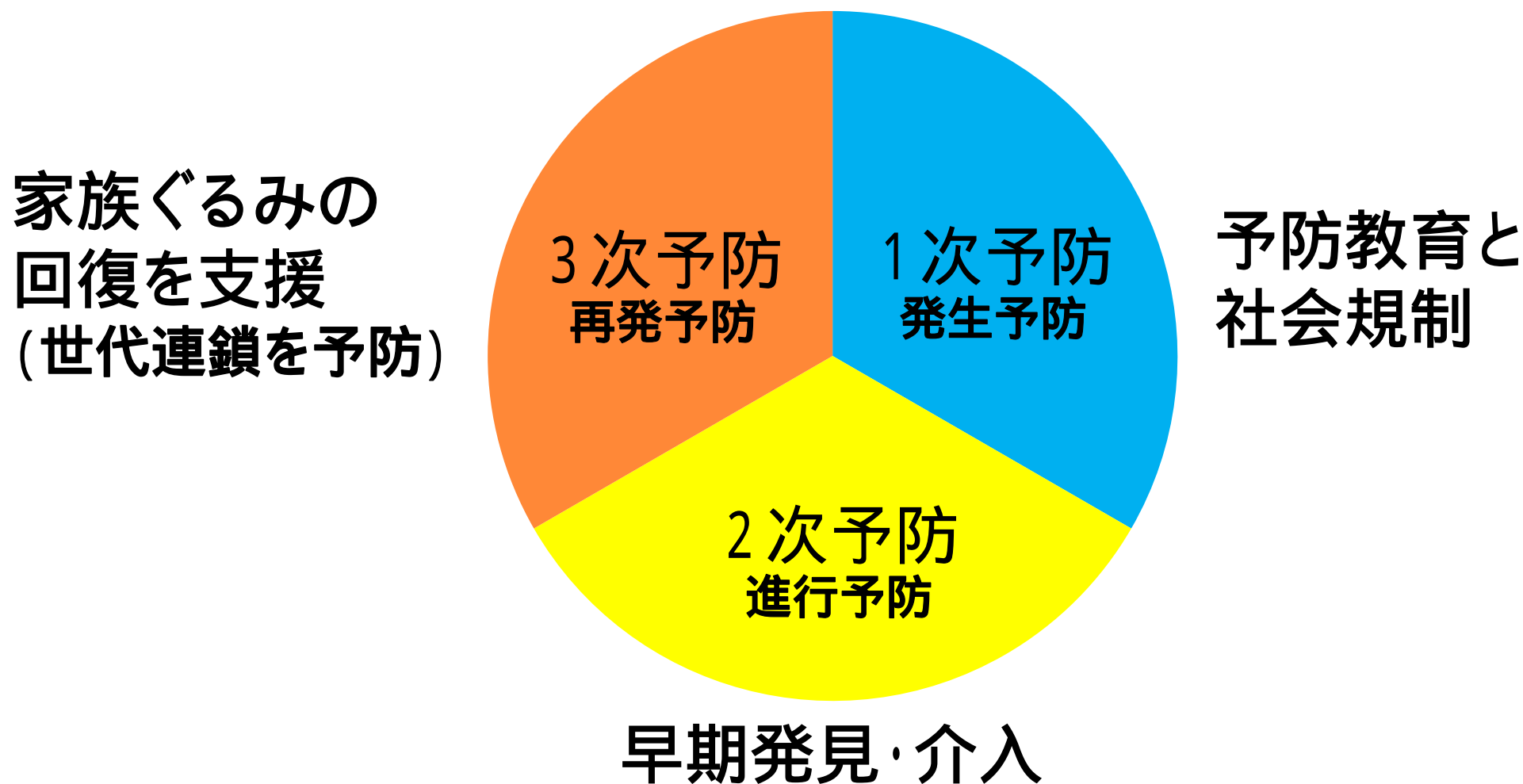
## 3 総合的な予防対策(社会規制を含む)

先進諸国

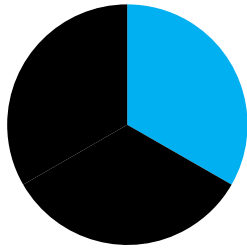
## 4 経済優先

???

# ASKがめざす アルコール関連問題の3つの予防



アルコール健康障害対策基本法の理念そのものです<sup>4</sup>



# 1次予防(発生予防)

## 不適切な飲酒の誘引防止

消費者団体と連携 酒類業界に要望

- 自販機 自主撤廃2000 (入れ替わりで、コンビニ24時間、スーパー廉売)
- テレビCM 自主基準1988 ~
- 清涼飲料と誤認しやすい表示 酒マーク2000 ~
- 注意表示 自主基準 妊産婦向け2004 ~
- 交通広告 自主基準2005 ~
- インターネット広告 協議開始
- 未成年者への販売・提供 罰則強化2000 ~ 2001
- 酩酊者への販売・提供 海外には規制する法律があるけれど
- 安売り・飲み放題 WHOは対策を奨励しているけれど



# アルコールCM調査

2009 A S K

- 1 アルコールCMは今や女性が主流  
登場人物に女性を起用48 男性を起用44
- 2 飲酒欲求をあおる手法が全盛  
「飲酒シーン」「効果音」がないのは1銘柄のみ
- 3 昼・屋外で飲むパターンが目立つ  
昼の飲酒が全体の6割で、ほとんどが屋外
- 4 一人酒が過半数  
一人酒のシーンが38と全銘柄の6割、しかも  
大半が「昼間の一人酒」

メーカー名	本数	銘柄数
アサヒビール	35	13
サントリー	33	14
麒麟ビール	32	15
サッポロビール	25	8
チョーヤ	10	8
宝酒造	2	2
月桂冠	2	1
大関酒造	1	1
JINRO JAPAN	6	2
合計	146	64



# 世界のCM規制

## 法規制

### フランス

1.2%以上のアルコール飲料のテレビ・映画でのCM禁止。スポーツや文化的イベントのスポンサーを禁止。

### オーストリア

蒸留酒のテレビ・ラジオCMを禁止。子ども、運転、スポーツ、アルコール乱用につながるCMは禁止。番組スポンサーも禁止。

### フィンランド

アルコール分22%超の酒類のテレビCM禁止。

CMは未成年者を対象にしない。過剰摂取につながる描写、治療目的や社会的・性的成功に不可欠であるような主張、リフレッシングになるという考えを促進してはならない。

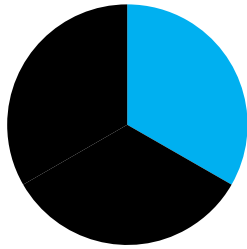
## 自主規制

### イギリス (放送広告コード)

過剰摂取の奨励、人気・能力・社会的成功・性的行為・問題解決に役立つような表現、勇敢さ・タフネス、気分の変化・自信がつくなどの表現は不可。人物は25歳以上で飲酒可能年齢に見えること。70%以上の視聴者が飲酒可能年齢と予測できる、など。

### アメリカ (蒸留酒協議会)

過剰な摂取、責任のない飲酒、酔いや、酔いが社会的に許容されているような表現、飲酒によって社会的な成功が得られたような表現などは不可。人物は25歳以上で飲酒可能年齢に見えること。71.6%以上の視聴者が飲酒可能年齢と予測できる、など。<sup>7</sup>



# 1次予防(発生予防)

## 教育と啓発

- 中高生の飲酒実態調査 1984・86・88
- 学校教育 小(2002)中(1993)高(1994)の保健体育で
- 教育に関する海外視察 オーストラリア2000
- ASK予防プログラムの開発 2000 (正しい知識+ライフスキル)
- 教育者向け研修会の開催 1988～2009
- 子ども向けホームページ 2002・03～  
ASKキッズ(知識) / 自分を好きになるための道具箱(ライフスキル)
- イッキ飲み・アルハラ防止 大学生向けキャンペーン1993～
- 妊娠中の飲酒リスクの啓発  
国際シンポジウム開催2003 国際FASD啓発デー参加2014～



1993



# イツキ飲み・アルハラ防止キャンペーン



2000

2014

遺族  
 予防団体  
 酒類業界  
 大学生協

後援 2015  
 内閣府  
 文部科学省 厚生労働省